

長居公園の歴史～戦前～

■「長居」の名の起源

「長居」という町(村)の名は、もともとあった堀村、前堀村、寺岡村の3つの村が1894(明治27)年に1つに統合されたとき「長居村」と名づけられたのが最初ようです。

その由来は、当時同じ場所にあった貯水用の池・大御池の別名である長居池から取ったとされています。ただし、今から7～800年前(鎌倉時代)頃に、現在の長居付近を詠んだ古い歌に「長居」、「長為」、「長井」という名が出ており、その頃からすでに長居と呼ばれていたことがわかります。

■「長居」の名の移り変わり

かつての「長居」は大阪湾に近い入り江一帯の呼び名で、付近にはいくつかの村があったようです。江戸時代には、東長居の『堀村』、南長居の『前堀村』、西長居の『寺岡村』の3つの村があったと伝えられています。ちなみに『堀村』は戦国時代にあった城のまわりに堀をめぐらせていたことが由来のようです。

その後堀村は1889(明治22)年の町村制導入により『依羅(よさみ)村大字堀』に。そして明治1894(明治27)年に前堀村・寺岡村と統合とともに依羅村から離れ、ここで初めて『長居村』と呼ばれるようになりました。その後、1925(大正14)年に正式に大阪市に編入され『東長居町』となり、今日の「長居」に至っています。

■長居公園の誕生

1928年(昭和3年)5月29日、大阪市により野球場や陸上競技場を備えた当時としては画期的な総合公園としての整備計画が決定されました。まだ計画段階ではありましたが、これこそが長居公園の誕生の瞬間ということになります。ちなみに、この時の名称は『臨南寺公園』。

これが1934年(昭和9年)に現在の『長居公園』に改称されました。1940年(昭和15年)には旧東長居(旧堀村)の2/3にあたる66.12haが正式に大阪市の所有地となり、ここに現在の長居公園のもとができあがりしました。

■おもな出来事

- 1889 明治22年4月
旧堀村が町村制により『依羅村大字堀』となる。
- 1894 明治27年10月25日
依羅村から独立し、正式に現在の前身である『長居村』に。
- 1925 大正14年
大阪市の編入され旧堀地区を『東長居町』に改称。
- 1928 昭和3年5月29日
旧堀村に当たる66.12haを『臨南寺公園』として造営計画を決定。
- 1929 昭和4年7月
阪和線(天王寺～府中)が開通し臨南寺駅(現在の長居駅)が完成。
- 1934 昭和9年12月7日
『臨南寺公園』から『長居公園』に改称される。
- 1940 昭和15年
長居公園用地として東長居町の2/3に当たる農地を大阪市の買収。
- 1944 昭和19年4月1日
開園

長居公園の歴史～戦後～～戦前～

■現在の長居公園ができるまで

戦後から長居公園はめざましい発展をとげていくことになります。

1948（昭和23）年、公園内に大阪競馬場が完成し市営競馬がスタート。その2年後には市営競輪場ができ、大阪中央競輪が開催されました。残念ながら競馬場は開始から11年目に幕を閉じ、競輪場もまた現在その姿を見ることはできませんが、戦後の時代を反映した取り組みだったことがうかがえます。

その後、東京オリンピックが開催された1964（昭和39）年、競輪場の跡地近くに長居陸上競技場が完成。

この後、長居プールやテニスコート、トレーニングセンター、長居相撲場などのスポーツ施設のほか、市立自然史博物館や長居植物園などの文化施設が続々とオープンしていくことになります。1987（昭和62）年の長居球場、1993（平成5）年の長居第2陸上競技場の完成をもって現在の長居公園ができあがりました。

1982（昭和57）年以降毎年1月には大阪女子マラソンが行われるほか、1997（平成9）年にはなみはや国体の舞台に。

2002（平成14）年日韓共催で開催されたFIFAワールドカップや2007（平成19）年の世界陸上競技選手権大会など、大きな国際大会の舞台として活躍したことはみなさんの記憶に新しいことでしょう。

なお、現在ヤンマースタジアム長居（長居陸上競技場）はプロサッカーチーム・セレッソ大阪のホームスタジアムとしても親しまれています。

■おもな出来事

- 1948 昭和23年7月15日
長居公園内に大阪競馬場が完成。
- 1948 昭和23年10月
市営第1回競馬が開催される（この後昭和34年12月の廃止まで続く）。
- 1950 昭和25年3月
公園内に競輪場が完成。第1回大阪中央競輪が開催される。
- 1964 昭和40年1月4日
郷土の森作りを開始。
- 1966 昭和41年7月19日
大人プール1、小人プール1、児童用プール2の長居プール開設。
- 1967 昭和42年7月
アンツーカー仕上げのテニスコート9面を開設。
- 1968 昭和43年1月
トレーニングセンター開設。
- 1968 昭和43年10月
郷土の森が完成。
- 1972 昭和47年10月
長居相撲場完成。
- 1973 昭和48年3月
市立自然史博物館竣工。
- 1974 昭和49年4月27日
長居植物園開園。

長居公園の歴史～戦後～～戦前～

■おもな出来事

- 1974 昭和49年5月3日
身体障がい者スポーツセンター開館。
- 1974 昭和49年7月8日
長居室内プール完成。
- 1982～ 昭和57年～
大阪国際女子マラソン開催。
- 1987 昭和62年4月25日
長居球技場開設。
- 1993 平成5年6月
長居第2陸上競技場開設。
- 1997 平成9年10月
長居陸上競技場にて第52回国民体育大会（なみはや国体）秋季大会開催。
- 2002 平成14年6月
長居陸上競技場にてFIFAワールドカップ3試合開催。
- 2007 平成19年8月
長居陸上競技場にて第11回世界陸上競技選手権大会開催。
- 2010 平成22年8月
ネーミングライツ導入、長居球技場の愛称が「キンチョウスタジアム」となる。
- 2011 平成23年10月11日
長居陸上競技場にて2014 FIFAワールドカップ・アジア3次予選 日本×タジキスタン開催。
- 2014 平成26年3月
ネーミングライツ導入、長居陸上競技場の愛称は「ヤンマースタジアム長居」、
長居第2陸上競技場の愛称は「ヤンマーフィールド長居」となる

出典：大阪市公園史(3)